



平成24年7月31日

各 位

上場会社名 株式会社フジ・メディア・ホールディングス  
 代表者 代表取締役社長 豊田 皓  
 (コード番号 4676)  
 問合せ先責任者 執行役員財務局長 羽原 毅  
 (TEL (03)3570-8000)

## 業績予想の修正に関するお知らせ

最近の業績動向を踏まえ、平成24年5月15日に公表した業績予想を下記の通り修正いたしましたのでお知らせいたします。

記

### ● 業績予想の修正について

平成25年3月期第2四半期(累計)連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成24年9月30日)

	売上高	営業利益	経常利益	四半期純利益	1株当たり四半期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	307,100	16,800	18,700	11,900	5,107.18
今回修正予想(B)	305,800	17,400	25,800	17,800	7,662.09
増減額(B-A)	△1,300	600	7,100	5,900	
増減率(%)	△0.4	3.6	38.0	49.6	
(ご参考)前期第2四半期実績 (平成24年3月期第2四半期)	284,618	13,918	15,054	8,997	3,842.05

平成25年3月期通期連結業績予想数値の修正(平成24年4月1日～平成25年3月31日)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1株当たり当期純利益
	百万円	百万円	百万円	百万円	円 銭
前回発表予想(A)	634,500	39,000	41,500	25,100	10,772.30
今回修正予想(B)	634,500	39,900	49,200	31,700	13,665.07
増減額(B-A)	—	900	7,700	6,600	
増減率(%)	—	2.3	18.6	26.3	
(ご参考)前期実績 (平成24年3月期)	593,645	33,204	52,320	61,213	26,138.30

### 修正の理由

当第1四半期累計期間の連結業績は好調に推移しましたが、第2四半期以降、広告市況等を含む経営環境の不透明感により、株式会社フジテレビジョンを始めとする連結全体の売上高は通期では前回予想値に対し据置き、営業利益はわずかながら上回る見通しです。

ただし、第1四半期累計期間において、新たに持分法適用会社となった関西テレビ放送株式会社の株式取得に伴う負ののれん68億円を持分法による投資利益に計上したため、第2四半期累計期間、及び通期の経常利益、当期純利益は前回予想値を上回る見通しです。

以上を反映した連結業績予想は、第2四半期累計期間については、売上高3,058億円、営業利益174億円、経常利益258億円、四半期純利益178億円を、通期については、売上高6,345億円、営業利益399億円、経常利益492億円、当期純利益317億円を見込んでおります。

(注)上記の予想は本資料の発表日現在において入手可能な情報に基づいて作成したものであり、実際の業績は、今後の様々な要因によって予想数値と異なる可能性があります。

以上